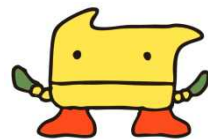


# 嬉 望

第 1 号  
 新年度特集号  
 平成 26 年 4 月 30 日  
 兵庫教育大学  
 教職大学院  
 学校経営コース  
 大学院生編集部

「嬉望」は、本学加東キャンパスが嬉野台地区にあることと、「希望」とをかけた造語です。



ひょうちゃん  
 大学マスコット

## 26 年度、動き出す!

### ご挨拶



前略 皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。私は、本学教職大学院学校経営コース長の浅野良一と申します。

さて新年度に入り、学校経営コースは 23 名（昼間 21 名・夜間 2 名）の新入生を迎えました。すべて現職教員で、二年生と合わせて院生 41 名となります。また、北は北海道から南は九州まで、7 道府県 3 政令市から派遣いただきました。

入学早々に、オリエンテーションを行いました。学生諸君は意欲をみなぎらせており、頼もしい限りです。派遣いただいた道府県政令市教育委員会や学校の皆様の

### 学校経営コース長

浅野 良一

期待に添うよう、教員・スタッフ一同全力で取り組みますので、今後とも変わらぬご支援をいただきますようお願い申し上げます。

今年度も、学生たちの筆による「学校経営コース通信『嬉望』」を発刊いたします。教職大学院での学びの一端をご覧いただければと存じます。

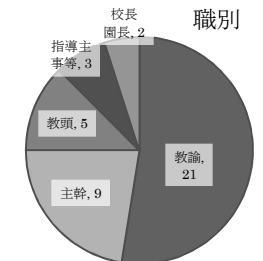
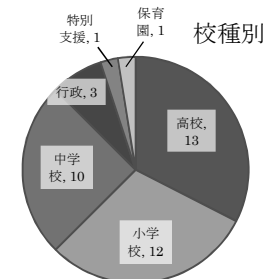
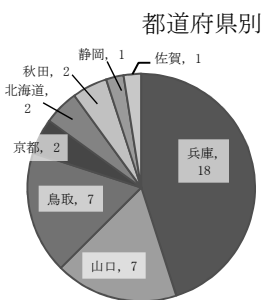
草々

### 現職教員院生の傾向

左のグラフは、学校経営コース学生の、派遣元都道府県別、校種別、職別人数の内訳です。新たに静岡、佐賀からの入学生も迎え、さらに学びのネットワークが広がっていくこととなります。

校種別の割合は、ほぼ例年並みです。本年度は、教育行政機関からの派遣もあり、行政の実情等を踏まえた学習が深まることが期待されます。

職別で見ると、約半数が教諭、後の半数は、主幹教諭、教頭、校園長、指導主事・管理主事等の管理的立場の職です。スクールリーダー養成とともに、ミドルリーダー養成にも力を入れている、本学のビジョンがうかがえます。



P 2 (専門職大学院 2 年次生)

氏名	現任校・職
青山 武司	山口県大島郡周防大島町立久賀小学校 教頭
大藪二三雄	神戸市立大池中学校 教諭
小田 昌史	兵庫県立姫路別所高等学校 主幹教諭
柏崎 勇人	秋田県大館市立西館小学校 教頭
黒澤 寛己	京都市立塔南高等学校 教諭
高濱 禎彦	鳥取県境港市立第一中学校 教諭
田中 栄一	鳥取県鳥取市立中ノ郷中学校 教諭
谷田 安雄	兵庫県美方郡新温泉町立照来小学校 教諭
壺坂宣也(*)	立命館守山中学校高等学校 教諭
傳法谷 肇	北海道釧路郡釧路町立富原小学校 教諭
鳥羽 道仁	鳥取県立米子西校等学校 主幹教諭
長尾 均	兵庫県立西宮北高等学校 主幹教諭
原田 隆史	山口県山口市立鴻南中学校 教諭
福田 孝善	兵庫県立太子高等学校 主幹教諭
古屋 光晴	兵庫県立和田山特別支援学校 教諭
松岡 千鶴	山口県周南市立岐陽中学校 教頭
山崎 信一	兵庫県立猪名川高等学校 主幹教諭
☆寺林 徹	社会福祉法人有馬福祉会 有馬保育園 園長

☆夜間コース生 / (\*)本年度、休学中

P 1 (専門職大学院 1 年次生)

氏名	現任校・職
伊藤 純一	北海道美瑛高等学校 教諭
井上 政行	兵庫県立松陽高等学校 教諭
岩瀬 弘憲	佐賀県立唐津東中学校 教諭
小川 昌弘	兵庫県三田市立高平小学校 教諭
古寺 弘憲	兵庫県姫路市立朝日中学校 教諭
小西 裕之	秋田県美郷町立六郷小学校 教諭
☆坂本秀男	神戸市立西舞子小学校 教諭
佐藤 秀樹	鳥取県八頭郡智頭町立智頭小学校 教諭
白川 正樹	兵庫県立有馬高等学校 主幹教諭
菅生 宏	鳥取県立八頭高等学校 教諭
辻 真吾	兵庫県立西脇北高等学校 主幹教諭
☆細島昌大	兵庫県淡路市立立波小学校 校長
本間 厚子	鳥取県倉吉市立社小学校 教諭
美作 健悟	山口県教育庁義務教育課 指導主事
三井 清	山口県山口市立大殿小学校 教頭
宮本美枝子	兵庫県立伊丹西校等学校 主幹教諭
守山 勝	兵庫県立香住高等学校 主幹教諭
柳井 崇史	山口県下関市立日新中学校 教頭
山下 剛功	浜松市立庄内中学校 教諭
山端 真司	神戸市立八多中学校 教諭
横田 威開	鳥取県米子市立福米西小学校 教諭
吉岡 美保	京都府丹後教育局 社会教育主事 兼 指導主事
四田ちさと	山口県教育庁教職員課 管理主事

### 修了生の進路実態

左の表は、過去二年間の学校経営コース修了生の進路です。改善プランに基づいた現任校への成果還元のみならず、別の学校や教育行政機関

【平成 26 年(今年) 3 月修了生の進路】

入学前	26 年 4 月現在
小学校・教頭	市教委・教育研修室長
小学校・教頭	町教委・教育次長
小学校・教諭	県教委・管理主事
小学校・教諭	別の小学校・教諭
小学校・教諭	現任校・教諭
中学校・教頭	市教委・学校教育課係長
中学校・教諭	別の中学校・教諭
中学校・教諭	現任校・教諭
高校・主幹教諭	別の高校・教頭
高校・主幹教諭	別の高校・主幹教諭
高校・主幹教諭	現任校・主幹教諭
高校・主幹教諭	現任校・主幹教諭
高校・教諭	現任校・教諭
高校・教諭	現任校・教諭
特別支援学校・教諭	県教委・指導主事
大学・専任講師	大学・専任講師

【平成 25 年(昨年) 3 月修了生の進路】

入学前	25 年 4 月現在
小学校・教頭	別の小学校・教頭
小学校・教頭	市教委・主幹
小学校・教諭	現任校・教諭
小学校・教諭	現任校・教諭
小学校・教諭	現任校・教諭
小学校・教諭	別の小学校・教諭
小学校・教諭	別の小学校・教諭
中学校・教諭	別の中学校・教諭
中学校・教諭	別の中学校・教諭
高校・教諭	現任校・主幹教諭
高校・教諭	現任校・教諭
高校・教諭	現任校・教諭
高校・主幹教諭	現任校・主幹教諭
高校・主幹教諭	現任校・主幹教諭
高校・主幹教諭	現任校・主幹教諭
市教委・指導主事	市教委・指導主事
市教委・指導主事	市教委・指導主事

において、本学での学びを活かした取組が展開されること  
が期待されます。

それぞれ  
の任地での諸先輩  
方のご活躍を  
祈念いたしま  
す。在校生も  
それに続くべ  
く、学びを深  
めて参ります。

### 指導教員の紹介

学校経営コースの先生方をご紹介いたします。お名前と、主な研究分野を掲載します。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

#### 浅野 良一 教授(コース長)

- ・ 学校組織マネジメント
- ・ 人事管理
- ・ 人材育成、職能開発

#### 日渡 円 教授

- ・ 教育行政
- ・ 教職員人事、評価
- ・ 学校経営
- ・ 教職員研修

#### 御厩 祐司 教授

- ・ 文教政策
- ・ 教育法制、学校法務
- ・ 知の技法
- ・ 報道(ニュース)を活用した学校経営(School Management)

#### 大野 裕己 准教授

- ・ 学校経営学(学校改善論、スクールリーダー論、学校内・外連携論)
- ・ 教育制度学

#### 安藤 福光 准教授

- ・ カリキュラム研究(特に、小中一貫校および中高一貫校教育)

### 新入生の決意

新年度特集として、今年度入学生の決意や意気込みを語ってもらいました。

大学院で新しい事を学ぶ中で、自分の知識の希薄さを思い知らされる日々を過ごしています。しかし、与えられた機会を無駄にしないように、現場に戻った時に得た知識と技量を無駄無く発揮できるように頑張っていきたいと思

ます。  
伊藤 純一

現任校の課題改善プラン構築に向け、①他校種・異校種の事例研究②人的ネットワークを広げる③失敗を恐れず、次に活かすヒントでできるよう前向きに取り組んでいきたい。  
井上 政行

貴重な学びの機会を十分に活かし、効果的な学校づくりのための研究に取り組まます。専門以外にも、教科の過去の実践を整理し、さらに広げていけるように自主的な研究を行います。学んだことを生徒たちに還せるようにがんばります。  
岩瀬 弘憲

学校経営コースに入って、学校現場ではなかなか学べな

いマネジメントなどの理論や実践について学びたいと思います。マンネリ化・硬直化している現場を別の視点でとらえ直し、よりよいものにした  
いと考えています。  
小川 昌弘

大学院での学びに対し、大変ワクワクすると同時に、派遣された教員として、教育現場を取り巻く環境をより良くするために、何ができるのかを考えながら、しっかりと身につけていかねばならないと決意を新たにしております。  
古寺 弘憲

大学院で学ぶ機会をいただいたことに大変感謝しています。教職現場での経験を生かし、実りある研究生活を過ごせるよう、何事にも前向きに取り組んでいきたいと考えています。また初めて体験する関西の文化もたくさん吸収したいと思  
います。  
小西 裕之

魅力的な講義に「わくわく」しつつ、多角的に学校経営をとらえる力を養います。他県、他校種、経歴の違いから学べる環境を最大限に生かして、学び続ける学びを身につけ、よりよい学校改善プランの提案を目指します。  
佐藤 秀樹



様々な地域・校種の先生方と切磋琢磨しながら教育に関する知見を広げ、ネットワークを築く貴重な機会を与えられたことに心から感謝しています。専門的知識、実践力および教養を深めたいと考えています。どうぞよろしくお願ひ致します。

白川 正樹

二年間の学び中で、学校を知る・教育行政を知る。生徒の理解・教員の理解。課題は山積みですが、一步一步やってみようと思っております。地元で還元できるものを、一つでも多く持つて帰れるよう頑張ります。

菅生 宏

「これだけは任せて！」と言える分野を見出し、深く探求したいと思えます。二年後、自信を持って現場に帰れるよう頑張ります。よろしくお願ひします。

辻 真吾

この年齢で、どこまでやるか？今がチャンス。二年間で卒業めざし、自身のマネジメント力を磨きたいと思っております。よろしくお願ひします。

細島 昌大

これまでの実践を振り返り、多面から学校を捉える貴重な機会を得て嬉しく思えます。

す。二年間しっかりと学んで理論や実践力を身に付け、現場に還元できるようがんばりたいと思えます。よろしくお願ひいたします。

本間 厚子

先輩教員から、「教師は授業で勝負」と教えられてきました。授業力の向上に取り組み教員集団の支援ができるよう、大学院での学びを通して、自分自身が学び続ける基礎をしっかりとつくりあげたいと思えます。

美作 健悟

山口県から参りました三井清と申します。よろしくお願ひします。この二年間、「様々な方との対話」、「本との対話」、「自分自身との対話」をキーワードに研究に取組んでいきたいと思えます。よろしくお願ひします。

三井 清

全国から集結した優秀な先生方の優れている所を吸収し、自己の目指す管理職像をしっかりと作り出したい。また、県立伊丹西高校を始め、支えてくださる方々の思いを自覚して、二年間この大学で研鑽を積む所存です。

宮本美枝子

兵庫県立香住高校に所属しながら、学校経営コースに入学しました。教師になつて初

めて現場を離れます。この貴重な二年間で、人の繋がりを大切にしながら、ここでしか学ぶことのできないことを貪欲に吸収したいと思っております。

守山 勝

現職の再教育の機会を頂きました。この歳での学び直しは、不安でいっぱいですが、これをチャンスと思つて頑張ります。特に、若手教師の人材育成法について、実践と理論の融合を目指し、現場に還元させたいです。

柳井 崇史

派遣元・校種・年齢を越えて様々な人と関わり、知見や視野を拡げます。今までの自分を振り返りながら授業で理論を学び、課題研究で実践例を学び、知見や視野を拡げます。そして自分なりの教育行政に対する提案ができるようにしたいと考えています。

山下 剛功

神戸市立八多(はた)中学校から来ております山端です。道徳の取り組みを活かした小中連携を研究テーマにしております。兵教大がもつと全国の大学になるよう多くのものを発信したいです。よろしくお願ひします。

山端 真司

兵庫教育大学へ入学してから聞く話は、どれも聞いたこともなく視点も新しいので、とても新鮮に感じ楽しく講義を受けています。人として大きく成長する二年間にしたいと思えます。

横田 威開

「ここでしか見られない景色を思いっきり楽しむこと」をいつも大切にしています。兵庫教育大学での二年間はネットワークを広げたり、新しいものに出会ったりしながら「学ぶこと」を楽しみたいと思っております。

吉岡 美保

これからの二年間、兵教大で経験できる様々なことに興味をもって真剣に楽しみながら取り組んでいきたいと考えています。その学びの中から、「自分の得意分野を作ること」が一番の目標です。どうぞよろしくお願ひします。

四田ちさと



オリエンテーションの風景から



パネルディスカッションの様子

### コースのオリエンテーション

4月11日(金)、学校経営コースでの全体オリエンテーションが行われました。コース全体での初顔合わせです。

まず、指導教官から二年間の学びの流れについてうかがい、学校経営コースで学ぶこととの意義等について、一同、認識を深めました。

続いて、二年生の代表によるパネルディスカッションが行われました。学びを深めるための工夫、学習を促進する文具、快適な「学生生活」を送るコツ、家計に優しい書物の購入法など、一年間の生活を踏まえたアドバイスには、説得力を感じました。

「学びは人それぞれ。人と比べない。悩まず、考える。焦らず急ぐ。」…浅野先生の言葉をモットーに、長いようで短い二年間を充実させたいものです。

## インターンシップに関して

学校経営コースでは、学校経営専門職及び教育行政専門職を養成しています。両者に必要とされる高度な実践力、すなわち、深い教育的見識に支えられた高度な経営力の育成をめざしています。

そのため、二年次に8週間のインターンシップ(以下、「実習」)を、派遣元教育委員会等のご理解とご協力の下、実施しています(夜間コースを除く)。

### (1) 目的

この実習の目的は、学校及び教育委員会等において、学校経営や教育行政に長期間参画し、学校経営や教育行政の実際の場面に触れつつ、管理職のリーダーシップを観察・体験すること、学校の経営者や教育行政専門職としての資質・力量を養うことにあります。

### (2) 実習先・期間・内容等

原則として、現任教または、派遣元教育委員会の指定した教育行政機関で実施します。

期間は、8月以降、最低8週間としています(具体的には、実習先と調整します)。

特徴的な内容の一つとして、「シャドウイング」があります。これは、「職場で目標とすべき人材に『影』のように密着

し、特定のスキルや知識を理解し身につける、キャリア教育の「手法」です。実習中間中の適切な時期に、一週間程度実施します。

### (3) 打ち合わせについて

4月から5月にかけて、二年次生が、必要な書類等を持参し、実習先に訪問いたします。以下のような点について確認・相談等を行うことになっております。

①実習期間の決定、実習先のメンター・サブメンターの確認

②共同研究費・物品の扱い等についての確認

③大学関係者からの、実習先に対する、インターンシップに関する説明の要・不要の確認等

なお、共同研究との位置づけですが、その成果については、実習生作成の「改善プラン」をその成果報告とし、受入先・教育機関で別途作成する必要はありません。

### (4) 改善プラン発表会

①平成27年1月25日(日)

②平成27年2月1日(日)

この二日間で実施します。どちらになるかは、また後日調整いたします。

## 授業を紹介

二年生前期の専門科目を紹介いたします。



【教育施策の立案と評価】  
教育行政 学校経営改革の政策・施策分析 月曜3限  
(一部集中講義)  
日渡先生/御厩先生】

保護者や地域住民のニーズに合わせるべく、「開かれた学校」「特色ある学校」を実現すべく「学校の自主性・自律性の確立」が課題とされ、学校経営を自律的に担うスクールリーダーの育成が、今、求められています。

教育改革の意味するものを明らかにし、自律的學校経営を確立するために必要なことは何かを究明するため、これまでの国・地方の教育行政や学校経営における政策・施策を分析・評価し、今後のあり方

をシミュレートします。

具体的には、国・都道府県・市町村のレベルの施策から「グッドケース」と「バッドケース」を選定し、施策が採用された背景及びグッド・バッドの理由を発表していく活動が予定されています。

【開かれた学校づくり実践演習】  
2014 火曜2限  
大野先生/安藤先生】

これからの学校づくりには、保護者や地域住民に開かれた、そして、地域の特性を生かした特色ある学校づくりが必要となります。

そのため、学校経営を進めていく上で必要となる、「保護者や地域住民などの外部関係者との関係を円滑にしていく力量」、「地域資源を積極的に活用した、特色ある学校づくりのための経営的力量」の育成を図っていきます。



具体的には、開かれた学校経営の実際に関する事例検討を行ったり、開かれた学校づくりのプランを作成したりすることとなります。

さらには、多彩な外部講師から、実践に基づく講話を聞くことにより、現状理解を進めるとともに、自分なりの改善プランに近づく方途を獲得できるようにすることが期待されています。

## 大学への貢献を!

4月16日(水)、第一回目のキャンパススクリーンデーが実施されました。これは、学内美化の啓発を図ることを目標に、年間10回の実施が予定されている清掃活動です。

学校経営コースも積極的に参加し、より快適で充実した学校づくりに貢献していきたいと思います。

